

青森県立中央病院の リハビリテーション科について

当院のリハビリテーション科は、医師3名、理学療法士26名、作業療法士13名、言語聴覚士4名が在籍し、診療を行っております。入院患者は、運動器リハビリテーション、脳血管疾患等リハビリテーション、心臓大血管リハビリテーション、呼吸器・がんリハビリテーションの4つの専門チームに分かれ、各診療科・疾患に応じた専従スタッフを配置し、質の高いリハビリテーションの提供を心掛けております。

理学療法士(PT)の紹介

身体と心の両面から機能回復・維持・予防を目的に評価・治療を行っております。

作業療法士(OT)の紹介

基本的な運動能力から社会の中に適応する能力までを維持・改善し、「その人らしい」生活の獲得を目指します。

言語聴覚士(ST)の紹介

言語聴覚療法：脳卒中による失語症や構音障害などの、言葉が出ない、言葉をはっきり言えない方の評価・訓練を行います。
 摂食機能療法：主に脳卒中や誤嚥性肺炎等により、嚥下機能が低下した方の評価・訓練を行います。

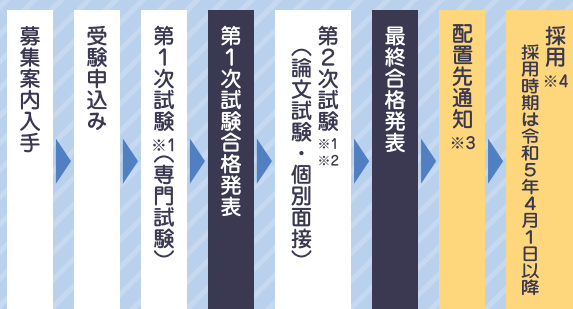


リハビリテーション科には こんな資格を持つ職員が働いています！

心臓リハビリテーション指導士、3学会合同呼吸療法認定士、日本理学療法士協会認定理学療法士(スポーツ、循環、呼吸)、日本言語聴覚士協会認定言語聴覚士(摂食・嚥下領域)、日本認知症ケア学会認定認知症ケア専門士、日本クリニカルパス学会パス認定士、(公財)日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー、LSVT LOUD®認定、LSVT BIG®認定など

がん患者のリハビリテーションにも力を注いでおり、がんのリハビリテーションワークショップ修了者は令和3年1月現在30名在籍しております。

採用までのプロセス



※1 合格者全員に書面で通知するほか、合格者の受験番号をホームページに掲載します。

※2 論文試験は第1次試験日に実施します。

※3 県知事部局(あすなろ療育福祉センター、さわらび療育福祉センター等)に配置される場合があります。

※4 受験資格に定める資格・免許を取得できなかった場合は採用されません。

採用試験の詳細については、4月頃に青森県立中央病院HPに掲載予定です。

勤務条件(福利厚生)

+ 勤務時間と週休日 + 給与(支給例)

日勤 8:15~16:45
(休憩45分)

週休日 4週8休

新卒者給与月額(基本給)

大学生	188,400円
短大3卒	177,400円
勤続5年(年収)	420万円*
勤続10年(年収)	510万円*

※ 各種手当を含みます。



JOIN US!

青森県立中央病院リクルートサイト

業務内容、勤務条件など、
詳しくはwebをご覧ください。



青森県立中央病院

〒030-8553 青森県青森市東造道2丁目1-1

TEL 017-726-8111 FAX 017-726-8325

病床数 684床

職員数 1,556人(令和4年2月現在)

1日平均外来患者数 1,153人(令和2年度実績)

1日平均入院患者数 503人(令和2年度実績)

募集内容
試験日程



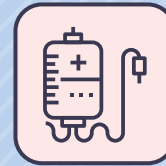
青森県立

中央病院

リクルートブック

リハビリテーション
技師

Join Us
2022



県病公式 Instagram

青森県病院局



患者さんのADLを改善したい！

- リハビリテーション 技師
- 氏名：水上 いつみ
- 出身地：青森県青森市
- 採用年度：2020年度
- 卒業大学：弘前大学
- 職種・資格：作業療法士
- がんリハビリテーション研修修了

続きはwebで!!



青森県立中央病院を選んだ理由について

もともと地元の青森県で医療に従事したいと思っていました。県病は県の基幹病院であるため、リハビリテーションに関してさまざまな症例が経験できると考えて希望しました。



現在の主な業務について

現在、私は脳血管疾患や難病の患者さんを主に担当しており、理学療法士は足のリハビリだとすると、作業療法士は手のリハビリをメインで行っています。食事や洗面・お風呂・歯磨き・着替えなど日常生活に直結する場面で、リハビリ介入を実施することが多く、患者さんのADLの改善に努めています。

患者さんに合わせた個人プログラム

患者さんは20～90代と幅も広く、脳血管疾患だけでなく脳腫瘍、神経難病の患者さんやがん患者さんの廃用予防など多種多様で、その患者さん一人一人に合わせた個別プログラムを作成します。職場復帰を希望する患者さんもいて、求められるレベルが高く大変ですが、患者さんから感謝の言葉をもらったときはやりがいを感じます。

青森県立中央病院の魅力

何より研修・指導体制がしっかりしているため、入職前は新卒採用で不安が大きかったのですが、入職してみると安心して仕事ができました。



とある1日のスケジュール

正規勤務時間（8：15～16：45）



とある1日のスケジュール

正規勤務時間（8：15～16：45）



青森県立中央病院を選んだ理由について

もともと地元で就職したいと思っていましたが、超急性期リハビリテーションを行っている医療機関で従事したかったため、県内でも数少ない超急性期リハビリテーションを行っている県病を選びました。

また、県病は全ての診療科が揃っているため、幅広い分野の勉強ができると思ったのも理由です。

超急性期リハビリテーションの魅力とは？

1日1日、患者さんの状態が違う事です。毎日状態が違うのは大変ではありますが、自分が実施したプログラム内容のフィードバックがすぐに得られるところに魅力を感じています。

また、超急性期のリハビリテーションは、その後の患者さんのADL能力に大きく影響します。そのような時期からリハビリ介入できることは、技師として大きなやりがいです。

現在の業務について

主に脳卒中チームで業務をしています。整形外科の患者さんも担当しており、スポーツ有名校の学生アスリートを担当する場合もあります。スポーツ競技の復帰となると、より専門的な知識と技術が必要となりますが、他チームの先輩からアドバイスをもらえるのでいい環境です。



青森県立中央病院職員としての魅力

幅広い分野・高いレベルで超急性期リハビリ介入を経験できることです。そのための研修・指導体制も整っており、相談しやすい職場環境のため安心して仕事ができます。また、資格を取得する際は、経済的にも支援を得られる環境です。

超急性期リハビリテーションの魅力を伝えたい！

- リハビリテーション 技師
- 氏名：佐々木 優
- 出身地：青森県青森市
- 採用年度：2019年度
- 卒業大学：秋田大学
- 職種・資格：理学療法士
- LSVT BIG®認定資格
- がんリハビリテーション研修修了



続きはwebで!!